



SHIKAOI HIGH SCHOOL

学ぼう。



この写真は雪解けの進む3月下旬に撮影されました。
厳冬期はもっと真っ白。夏は一面の緑が広がります。

然別湖

ピシカチナイ山

ニベソツ山

ウベサンケ山

西ヌブカウシヌプリ山

東ヌブカウシヌプリ山

鹿追市街

体育館

鹿追高校校舎

テニスコート

陸上競技場

サッカー場

野球場

学校沿革

1950年 北海道清水高等学校鹿追分校として設置
1952年 北海道鹿追高等学校として独立

鹿追町は大雪山系の麓、十勝平野の北西部に位置しています。
「鹿追」の名はアイヌ語の「クテクウシ」（鹿を獲る仕掛けの多くあるところ）に由来します。
内陸性気候で年平均気温は7.7度。
最高気温は30度以上、最低気温は零下20度くらいです。
酪農、畑作を中心とした地区で、人口約4900人、牛の数は約3万頭です。
家畜ふん尿由来のバイオガスプラントを用いた発電などで、2050年にCO2（二酸化炭素）を実質ゼロにする「鹿追型ゼロカーボンシティ」を目指しています。

海外姉妹都市

カナダ・ストニープレイン町
1985年に姉妹都市提携を締結。町同士の交流が深まる中、1996年からは鹿追高校の2年生全員がカナダに短期留学する交流が続いています。





鹿高を知るキーワード Shikako Keywords

P8
P9 **特別進学コース**

難関大学進学を目指す

P8
P9 **国際探究コース**

地元や世界の課題を探究

P10 **メタバース塾**

SOC ネット上の塾って何？

P11 **ペンギンコロニー**

北海道にペンギン！？

P12
P13 **カナダ留学全員参加**

学年全体で行く伝統プログラム

P14
P15 **国際プログラム**

英語は世界へはばたくための翼



P16
P17 **探究授業**

普通の授業と何が違う？

P16
P17 **鹿追創生プロジェクト**

持続可能な社会作りの一員たれ

P16
P17 **プロボノメンター**

先生だけが先生じゃない！

P16
P17 **SIP (鹿追イノベーション学)**

学校を飛び出しアクションを起せ！

P18
P19 **身体性**

AI にできないことをやろう

P20
P21 **兼部できる部活**

2 つやってもいいじゃない！

P21
P16 **esports 部**

生徒の要望が部活を作った

P22 **ペンギンハウス**

仲間と暮らす自立型シェアハウス

P22 **ペンギンドミトリー**

2025.4 オープンの新寮



教室の外にも、
学びがある。

2027年度入学 推薦枠拡大

北海道外からの受け入れ枠が大きく広がります。

鹿追高校は町内の2つの中学校と連携型中高一貫教育を実施しています。募集人員(80名)から、この2校からの出願者数を除いた数の70%が推薦入試で受け入れる枠となります。

これまで

北海道外からの出願者は、町内中学校からの出願を除いた募集人員の4割の推薦枠のうち、5%の受け入れ枠となっており、募集人員に達しなかった場合は道外からの出願者も入学可。結果として、推薦枠においては道内生が優先されていた。



これから

町内中学校からの出願者数を除いた募集人員の7割を北海道外と十勝管内の推薦枠に設定。推薦枠は概ね35名程度を予定。そのうち20名程度の枠内で北海道外からの出願者を選抜予定。この枠内では、北海道外、十勝管内の受検者を同じ基準で選抜するので、道内生の優先はない。

(例)



町内中学校からの出願者が30名だった場合

募集人員80名 - 30名 = 50名の70%、35名が推薦枠となる。このうち20名程度の枠で道外生を選抜

推薦・町内からの出願者数によって変動

募集人員80名

※ここ数年、町内中学校からの連携出願は20名台で推移しています。

Q どうして推薦枠を広げるの？

A 高校での学びを、より豊かにするためです。

現在、20名を超える北海道外出身の生徒と、北海道各地からの20名以上の生徒が、地元鹿追や十勝の生徒とともに学んでいます。多様な価値観や経験が交わることで、互いに刺激し合い、視界を大きく広げ、学びの質が大きく高まっています。

人は、これまでの友人を大切にすることと同じくらい、新しい出会いから新しい発見を得ることも大切です。鹿追高校では全国から集まる仲間との出会いが、日々の学びに新鮮な風を吹き込みます。

意欲ある生徒が全国から集まることで、学校全体がさらに活気づき、地元生は鹿追町にいながら日本全国、そして世界を視野に入れた学校生活を送ることができます。これはどの地域にもあるわけではない、鹿追高校ならではの貴重な環境です。

多様な人と共に学ぶ経験は、生徒の皆さんにとって将来の大きな財産になると本校は確信しています。こうした学びの環境をさらに充実させるため、鹿追高校は道外からの受け入れ枠を広げることになりました。これは、生徒の皆さんの学びをより豊かにするための取り組みです。



The Power of Diversity 多様性は力だ

多様な入学者

「多様性を認める社会」の大切さが叫ばれています。鹿追高校は小さな学校ですが、生徒の出身地や進路は多様です。

2023年度から「地域みらい留学」の仕組みを取り入れ、十勝や北海道以外の地域からの出願に門戸を開きました。2025年度は道外から10名の生徒が入学しました。

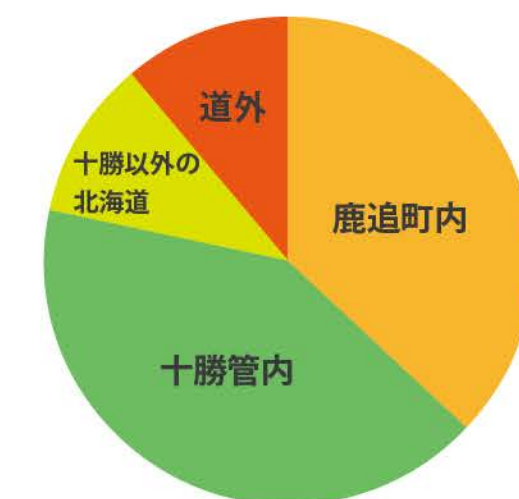
地元出身の生徒にとっても、日本各地や世界から来た人たちが周りにいることはとても刺激になります。お互いに刺激を受けながら成長できる環境が作られています。「均質ではない」ことの価値がここにあります。



卒業後の進路も多様

鹿追高校は「進路多様校」です。受験勉強をがんばる人もいれば、就職に向けて準備する人もいます。それぞれの分野で、それぞれのペースで進路を考えましょう。進む道は一つではありません。自分の将来を考え、自分に合った道を選んで下さい。あなたの夢の実現を応援します。

2026年度在籍者



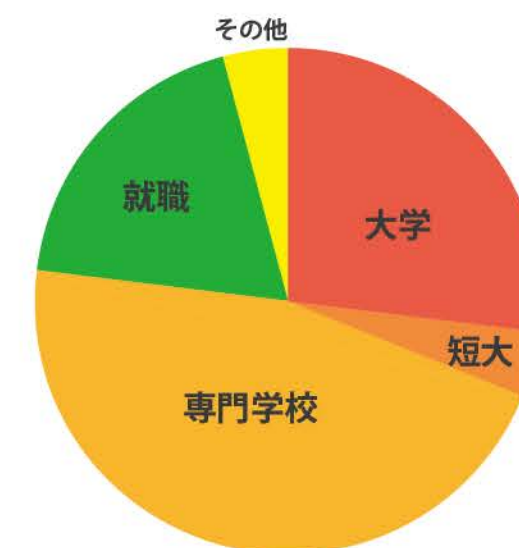
道外内訳 千葉、埼玉、神奈川、群馬、茨城、青森、長野、岐阜、愛知、大阪、鹿児島、沖縄

十勝以外内訳 札幌、旭川、苫小牧、千歳、函館、標茶

地域みらい留学

高校進学 3years

2025年度卒業生



SHIKAOI
HIGH SCHOOL

個々の学びに合ったコース選択で あなたの夢を応援します!



カリキュラムの二つの柱

ディスカッション → まとめ → 発表・質疑応答

全ての教科で探究的な学び

英語

探究



特別進学コース

発展レベルで理数も強く

難関大学や国公立大学を視野
に入れて力を引き出す。

- 弱点克服から応用・発展までの学び
- 多くの実績を生み出した信頼の指導体制
- 物理、数学III+Cも当然学べる
- 授業と連動した特別講習や個別指導充実
- スタディサプリ導入で受験する力を強化

特別進学コースで選べる進路例

工学系 医療系 看護系
国際系 経営系 教育系

国際探究コース

英語・探究の軸で多彩に

地元の課題を解決し、世界の課
題を探究する。

- 本校独自の学校設定科目で探究的な学びを実践
- 基礎からしっかり学べる授業
- 少人数での授業で手厚いサポート
- 探究的な学びのプロセスを習得
- 全教科で、自ら探究する活動を導入

国際探究コースで選べる進路例

民間就職
自営業 専門学校
公務員 看護医療
専門学校 大学
短大

それぞれのコース 実際にどうなの?

特別進学コース

1年生のときに進路が決まってい
なかったで、将来の選択肢を広
げられるようにまずは勉強しよう!と
思い、このコースを選択しました。現
在は大学進学を目指しているので、
このコースで勉強していて良かった
と思っています。特別進学だからと
いって、授業が堅苦しいわけではな
く、和気あいあいと授業を受けてい
ます。



私はこのコースについて、全員が
黙々と勉強するイメージを持ってい
ましたが、実際は少人数を活かして
生徒同士で教え合える温かい雰囲
気があります。私は国際関係を学べ
る大学を目指しており、「北海道・ア
ルバータ州高校生交換留学促進事
業」にも参加しました。ここで得た経
験を、将来の夢に繋げていこうと考
えています。



国際関係の大学や海外の大学への
進学を目指し、じっくり学んでいま
す。今年度は「JCI JAPAN グローバ
ルユース国連大使」に選出されると
いう貴重な機会にも恵まれ、将来に
向けて異文化交流の経験を積んで
います。また、学業だけでなくバス
ケットボール部での活動にも全力
で取り組み、充実した学校生活を送
っています!



2026年3月卒業生の大学・短大合格実績

四年制大学:

慶應義塾大学環境情報学部、都留文科大学教養学部、立命館アジア太平洋大学
アジア太平洋学部、東洋大学経済学部、公立はこだて未来大学システム情報科
学部、札幌市立大学看護学部、釧路公立大学経済学部、日本大学、立正大学、
大阪芸術大学、帝京大学、など

短期大学: 帯広大谷短期大学

過去7年間の合格実績

北海道大学 室蘭工業大学 弘前大学 同志社大学 関西大学 近畿大学 立命館大学 國學院大学 北九州市立大
学 獨協大 専修大学 神田外語大学 北海道科学大学 埼玉大学 北海道教育大学 富山大学 新潟大学 北海道
医療大学 横浜薬科大学 関東学院大学 国士館大学 酪農学園大学 北海学園大学 など

聞いてみました



国際探究コース

3年生の国際探究コースは、A組・B
組それぞれ20名程度の少人数クラ
スで授業を受けています。授業では
発言する機会が多いため、人前で
自分の意見を伝える力が身につく
ました。また、先生方との距離が近
く、いつでも気軽に質問できるア
ットホームな雰囲気も魅力のひとつ
です。



英語をたくさん学びたいと考えた
ので、国際探究コースを選択しまし
た。このコースでは、ただ静かに先
生の話を聞くだけでなく、生徒みん
なが意見を言い合いながら活発に
授業を受けています。また、選択授
業がたくさんあって、自分の好きな
分野である「フードデザイン」や「文
学研究」が学べるのもこのコースの
いいところです!



外国語や、国際交流について学べ
る大学への進学を目指しています。
特別進学コースよりも英語の授業
が多い国際探究コースで、自分の
進路に向けて、英検の取得や英会
話を頑張っています。探究に興味
があったこともこのコースを選んだ理
由のひとつです。カナダ短期留学で
も現地の人と英語を話せるよう頑
張りたいです!

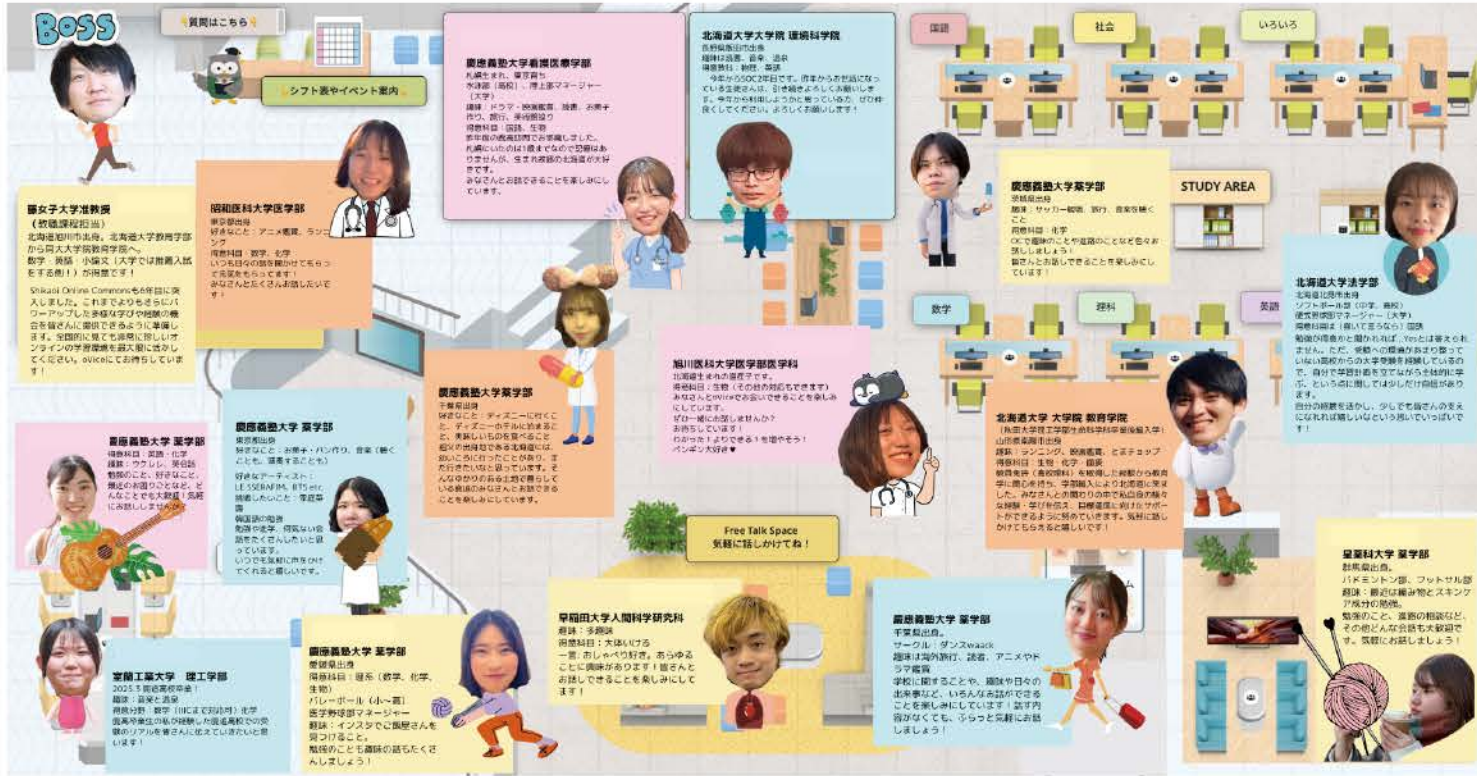




SOC Shikaoi Online Commons

メタバース上のオンラインの学び場

2021年に始まったオンラインだけの公設塾。チューター（家庭教師）は大学の先生や難関大学の学生さんで計14人。平日19:30から21:30まで、あなただけに合ったコーチング、ティーチングをしてくれます。月謝は無料です。



学校でもない、家でもない、サードプレイスとしての学び空間

「ペンギンコロニー」はリアルな学び場

町の中心部、町民ホール2階にある「ペンギンコロニー」は公設塾生専用の学び場です。平日放課後から21:30、土日も朝から21:30まで活用できます。Wi-Fiが完備され時間内はいつでも無料で使えます。※町民ホールの改修工事に伴いペンギンコロニーは使用できない期間がありますが、代替施設を用意いたします。



オンラインで学ぶ 英語を軸とした早期育成体制



オンライン公設塾はoViceというシステムを使ったヴァーチャル空間です。参加者はアバターになってこの仮想の教室に入ります。アバターを動かして誰かに近づくと話ができるようになります。一人で勉強したいときには、サイレントルームで待機できます。時間内であれば必ずチューターが待機しているので、いつでも質問することができます。



チューター代表
高嶋 真之さん
藤女子大学准教授



入学前からSOCには興味がありました。もちろん勉強にも使いますが、勉強以外にも悩みを相談したりできます。学校にいないからこそ話しやすいこともあります。模試の問題を一緒に解いてもらったり、ここに入ると勉強のスイッチが入ります。軽く話すだけのこともあります。ほぼ毎日使っています。

SOCの責任者である高嶋先生を除き、チューターはすべて現役の大学生・大学院生です。とはいっても、数年前までは高校生だった先輩たち。勉強のみならず、先生や親には聞きづらい、言いづらいことも引き受けられます。チューターへの質問は、テキストチャット、ボイスチャット、ビデオチャットですることができます。画面の共有もできるので、質問がある宿題等があれば、事前にデジタルデータとして用意しておくともよいでしょう。チューターと話さなくても、友達と話したり、ひとりでのんびり自由です。本当の自習室のように、気軽に使ってください。

ファーストペンギン



自然界、ペンギンたちは食べ物がなくなると新しい場所を求めて移動しなくてはなりません。でも、まだ見ぬところへの移動は勇気がいるもの。慣れ親しんだ場所から離れようとしないうペンギン達の中から、「とにかく行ってみよう」という勇気ある最初の一羽が現れます。これがファーストペンギンです。厳しい自然の世界では、失敗して帰ってこれないこともあるかもしれません。しかし人間の世界では、ちょっと違います。ファーストペンギンをみんなが支えて応援します。失敗しても再び暖かく迎えます。みんながファーストペンギンになる必要はありません。鹿追高校は何度でも失敗し、チャレンジできることです。あなたの本気の挑戦を応援し、しっかりとしたセーフティネットをサポートします。そんな思いから、この場所は名付けられました。「ペンギン」の名前は寮やシェアハウスのニックネームとしても使われています。



ペンギンコロニーは誰でも気軽に利用できるスペースです。1人で黙々と勉強できるスペースと、みんなで相談しながら勉強できるスペースがあります。私は、定期テスト前や小テストの前に、友達と「勉強しようよ」と声をかけあって行くことが多いです。また、ピアノが置いてあるので、ピアノが得意な友だちに教えてもらっています！



鹿高といえば、英語・国際！

全員参加型

鹿追高校カナダ短期留学派遣事業



鹿追町はカナダ・アルバータ州ストニブレイン町と1985年8月に姉妹提携を締結し、それ以後交換留学生の派遣や受け入れを行っています。

1996年から人材の育成と両国の文化・歴史を学び国際理解教育を推進するため、鹿追高校2年生全員*2がカナダに短期留学しています。

約2週間、同町でホームステイをしながら、地元の感謝祭に参加したり、地元の高校を訪問したりしながら、交流を深めます。

**留学の自己負担額は費用の1割です*1
留学費用の9割を町が負担します**

*1 負担額は5～6万円程度となる予定ですが、変動する場合があります。パスポート取得費用、旅行保険料、Wi-Fi 契約料、お小遣い等は別になります。

※最新情報は必ずウェブサイトでご確認ください。

*2 基本的に希望者全員が参加できます。ただし成績等の諸条件もあります。



Stony Plain, Alberta, CANADA



国際共通語としての英語は本校の重点ポイントです。カナダに行くという実践的な目標があるから勉強の意欲がわきます。生徒一人ひとりが「親善大使」として、カナダと日本の国際交流に役割を果たします。鹿高の英語は本気なんです。



選抜型 カナダ留学の新次元へ！ 45日特別プログラム

カナダの姉妹校で学ぶ選抜留学プログラム

1年生でも参加可能。選抜は春、入学前から準備してみない？

全員参加型の既存カナダ留学プログラムに加え、2025年度より姉妹校アルバータ州ストニープレイン町のメモリアル・コンボジット高校との新たな交換留学制度を開始しました。カナダの高校で実際に授業に参加する約45日間の長期留学です。カナダと日本で、留学希望者のマッチングを行い、相互の家庭に滞在し、現地の学校に通うプログラムです。

(※鹿追高校寮生の場合は、カナダからの留学生は寮に滞在します)



稲毛愛莉 (3年)



この留学は、「待つ」経験ではなく「動く」経験でした。自分から話しかける自信があるなら、絶対に行くべきだと思います。逆に、引っ込み思案のままだと少し大変かもしれません。でも、自分を変えたいなら挑戦する価値はあると思います。今でも連絡を取り合っている友達がいます。カナダに「帰れる場所」ができたことが、何よりの財産です。

※最新の情報は必ず本校ウェブサイト等でご確認ください。

武田望 (2年)



「せっかくカナダに来たのだから、ここでしかできないことをやろう」と思って授業を選びました。留学生だったので必修科目はなく、自分の好きな授業を取ることができました。「溶接」の授業も取りました。「コンピュータテクノロジー」や、「動画編集」の授業など、日本ではなかなか体験できないものにも挑戦しました。特に溶接の授業は本当に楽しかったです。

- ・校内選考により年間1～2名
- ・約45日間の現地学校生活
- ・授業料無料
(滞在費、渡航費は自己負担)
- ・カナダの高校生と共に学ぶ本格的な留学体験

カナダだけじゃない、 世界とつながる鹿高生

グローバルユース国連大使に5年連続選出！

JCI (日本青年会議所) JAPAN グローバルユース国連大使に、本校から3年連続選ばれました。このプログラムは全国の中1から高2までの10名が公募選抜で選ばれ、オンラインや国内、海外で研修し、世界の抱える問題について学びながら、海外の若者たちと英語でディスカッションするJCIの若者育成プログラムです。



2023 年インドネシア



2024 年カンボジア



2025 年カンボジア
フィリピン



2025 年ドイツ



2026 年アメリカ



2025年夏 ドイツ派遣

1学年上の先輩がグローバルユース国連大使に参加した体験談を聞き、以前から関心の高かったドイツの歴史や文化を学びたいと思い応募しました。2025年度は「恒久的世界平和」をテーマに掲げており、現地ではナチス・ドイツがもたらした歴史的影響について深く学ぶ貴重な機会となりました。鹿追高校は日頃から国際交流が盛んで、海外からの来校者と交流を重ねてきた経験が、この大使活動に活かされました。

北海道の高校生交換留学促進事業にも

北海道教育委員会の主催する留学プログラムで、全道から選抜されます。本校からは例年のように応募者があり、派遣されています。



もともと鹿追高校には留学をしたいと思って入学したので、留学に行けるチャンスは絶対に掴もうと思い、この事業に応募しました。私のカタコトな英語でも温かく受け入れてくれる友達ができたことは、一生の思い出です。その交換留学生の友達とは今でも連絡を取り合っており、今年の7月に再会できる予定なので、今からとても楽しみにしています！



2026年ニュージーランド派遣

カナダへの短期留学をきっかけに、もっと色々な国を見てみたいと思ったことや、大学進学を目指してさらに経験を積みたかったので応募しました。留学先の学校には色々な国から来た生徒がいて、日本との違いをたくさん感じました。鹿追高校では1人1台のiPadで勉強しますが、ニュージーランドでは数名で1つのパソコンをのぞき込みながら授業を受けていて、勉強のスタイルにも文化の違いがあるのだと驚きました。



2025年秋 カナダ派遣

一方通行ではない授業を

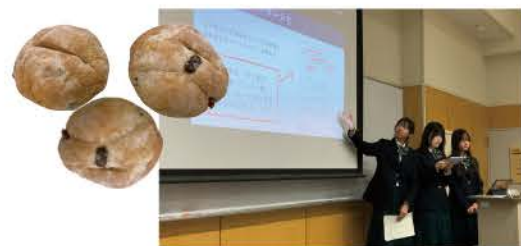


アクションにつなげる 探究活動

絵が好きで、絵本の制作を提案。探究コンペでプレゼンし、資金を獲得。1人で作画、レイアウト、印刷までこぎつけました。



ソバの産地、鹿追。製粉過程で出る外皮「ふすま」は廃棄物となっていたが、その活用を模索。地元の焼き物の釉薬に応用するテストを行ったが不適であることが判明。食品への利用に計画を変え、「ふすまパン」の制作を地元の食品製造者と共に研究中。



實現



プレゼン&交渉



アドバイス



企画書



ディスカッション



アイデア



esports

新しい部活「esports 部」は生徒の発案から生まれました。なければ作る。自分たちでリサーチをして関係者に説明し、新しい動きが生まれました。



丁寧なリサーチから
すべては始まります。
生徒作の企画書です。

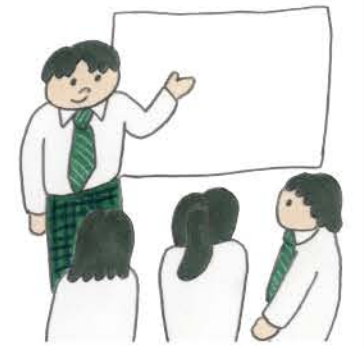
[illegible]

esportsだって
スポーツだよな？
世界的にも認めら
れているし。

「鹿追」の名がつく3つの授業

- 1年 鹿追創生プロジェクト（必修）**
2年 鹿追イノベーション学（国際探究コース）
3年 鹿追サステナビリティ学（国際探究コース）

1年生から3年生まで段階的に学ぶ地域探究型の授業を実施しています。1年生の「鹿追創生プロジェクト」では地域の方々とのオンライン交流やフィールドワークを通じて町をよく知る。2年生の「鹿追イノベーション学」ではプロボノと呼ばれるサポーターの支援を受けながら調査・分析力を高め、課題を探究します。3年生の「鹿追サステナビリティ学」では自ら企画・実践する「マイ・プロジェクト」活動に挑戦。3年間を通して地域への理解を深め、持続可能な社会を形成するための主体者になるための姿勢を身につけます。



鹿追高校探究プロジェクト・コンペ *The Sky is the Limit* Plan

生徒の皆さんの探究心と行動力を応援するため、探究プロジェクト・コンペティションを実施します。自分の情熱を注げるテーマを見つけ、深め、形にするチャンスです。

個人でもグループでも応募可能。地域のこと、社会問題、科学、芸術、スポーツなど、あなたが本当に追究したいテーマであれば、どんな分野でも歓迎します。審査は毎年1回(予定)行い、選ばれた優秀プロジェクトには、実行のための財政的支援を行う予定です。 ※最新情報はウェブサイト等で確認してください。

その道のプロ(プロボノメンター)が課題解決をバックアップ

プロボノとは「公共の利益のために」というラテン語で、自分の専門知識を社会のために役立てることで、地域や全国のプロフェッショナルたちが、鹿高生のためにアドバイスを与えてくれます。「先生」は学校の外にもいるのです。

なぜ鹿高は「プレゼン」にこだわるのか

いちばん学びが身につくのは人に教えることだから

定着度 ラーニングピラミッド

- 5% 聞く —————
- 10% 読む —————
- 20% 視覚教材で学ぶ —————
- 30% 実演を見る —————
- 50% 話し合う —————
- 75% 自ら体験する —————
- 90% 人に教える —————

Learning Pyramid

探究授業の最後の仕上げは、自分のやったことを人の前で話す「プレゼン」です。単にカッコいいプレゼンをするのが目的ではありません。

学びを本当に自分のものにするために、いちばん効果的な方法が、自分のやったことを人に説明することです。

自分が理解していないと、人に説明することはできません。

「聞いただけ」ではすぐに忘れてしまいます。だから従来のような、先生が話して生徒は聞く、というスタイルだけでは限界があります。このピラミッドは下の方に行くほど理解が深まるのです。

人に教えることで理解が深まり
しっかりとした知識の基礎ができあがります。

AI はザリガニを食べない

AIの時代にこそ「身体性」を大切に

鹿追高校では ICT 教育に力を入れています。一方、自分が体や感覚を使って体験することもとても重要と考えています。AI が全盛の時代ですが、そんな時代だからこそ、AI のできないことを体験したいものですね。そんな授業の一端や学校での試みをご紹介します。



理科のフィールドワークで然別湖（しかりべつこ）に行ってきました。この湖は北海道でいちばん標高の高いところにある湖です。大雪山国立公園の中であって、すばらしい景観です。さすがに標高が高い（810m）だけあって、7月中旬、真夏の日差しは強かったのですが風は涼しく、気温も低め。気持ちよし！もちろん、鹿追ジオパークの中にあります。なんとって、鹿追町全体がジオパークになってますので。近くには天然記念物のナキウサギもいます。

でも今日はナキウサギじゃなくて、目指すはウチダザリガニです。これは北米原産の外来種で、日本のいたるところで繁殖し、在来種を駆逐しまくっています。然別湖も例外ではなく、先住していた日本ザリガニは駆逐され、貴重な水草はこいつのハサミでちょきちょき切れ、オショロコマ、ミヤバイワナという貴重な魚に影響を与えています。とにかく繁殖力がものすごいので、侵略的外来種ワーストリストの中に登録されています。

従来の生態系を守るため、ウチダザリガニの駆除が鹿追町によって行われています。ということで、そんなお話を町のスタッフの方に聞きながら、授業では駆除作業を手伝って学ぼう、という訳です。そして、最後にはこのウチダザリガニを食べよう！というプログラムです。

学校からバスで約 30 分、然別湖のほとりに到着。事前に岸边にいくつか仕掛けてあったカゴをチェック！ウチダザリガニ、うじゃうじゃ入っていました。

さて、次は捕獲した個体の計測。オスメスの区別です。

計測するためには当然ザリガニをつかまなくては行けないのですが、ここからが一騒動ですね。生徒がキャーキャー言うの



もよく分かります。女子の方が恐れる事なく触っている印象あり。男子は「ギャー」とか「ダメダメ」とか言ってる人多し。まあだんだんと慣れてくるようで、最後はみんな手早く計測できるようになっておりました。

で、計測終了。

近くでは、ガスコンロの上で、大きな鍋にお湯がぐつぐつ煮立っています。

そうです。ザリガニ君たちをここに入れるのです。

みなさん、思い思いの個体を持って、鍋の周りに集合。

「うわー、なんかかわいそう」という声もありましたが、けっこう躊躇なく、ポチャン、ポチャンと煮えたぎる鍋の中にザリガニが放り込まれます。

あっという間に、どす黒かった色がきれいな赤色に変わります。

最後は、バケツからドバツとザリガニを投入。ゆで上がるまで 15 分の休憩タイム。観光客の方も多い場所なので、「何

AIは便利だ。でも、それだけに頼るのはどうかな。

生身の人間だからこそできること、も大切にしたい。

やってるのかな？」という視線を感じながらゆで上がるのを待ちます。15 分後に集合。ゆでウチダザリガニの完成です。

バリバリっとお腹から開いて身を取り出します。カニを食べる気分ですね。

「あ、おいしい！」「エビよりいいかも！」

このウチダザリガニ、北海道では 1930 年ごろに摩周湖に食用として入れられたのが始まりなんだそうです。

それがどういう訳か（人間が持ち込んだに決まっていますが）、然別湖にも入り込みました。侵略的外来種と言っていますが、最初は自分たちが持ってきたものなのですね。

スタッフの方のお話では、このような駆除を頻繁に行っているのですが、繁殖力が旺盛なためほぼ「焼け石に水」状態だそうです。恐るべし、ウチダザリガニ。かといって放っておくとどうなるのか？

「もっともっと増えますね。湖じゅうウチダザリガニだらけ、という感じになります」

さあ生徒たちは何を学んだのでしょうか。

「侵略的外来種」「環境保護」、なんていう言葉は教科書にも載っているでしょう。

ウチダザリガニの駆除方法について AI に聞いてみました。

「捕獲トラップの設置、物理的な取り除き、天敵の導入、環境調整……」といったことを教えてくれますよね。

これらの方法を組み合わせて、継続的にウチダザリガニの駆除活動を行うことが効果的です、なんだそうです。まあ、そうですね。こういう答えならすぐに AI が出してくれる時代です。

それを踏まえて「じゃあ、然別湖でどうする？」と自分で考えないといけません。そのためには自分の目で現場を見て、体験することが重要です。

AI はいっしょに湖に行ったり、ザリガニを食べたりしません。



ウチダザリガニの手触り、重さ、匂い、鍋に入れる前の命の重みも、食べたときの食感、しっかりした味。これは教室で教科書を読んでいただけでは絶対に経験できません。

生徒の記憶の深いところに、ウチダザリガニはしっかり住み着いたことでしょう。少なくとも何か「わかった」はずです。

さあ、またウチダザリガニを食べに、いや学びに行こう！

AI はランチに付き合わない

不定期で英語ランチ会が自由参加で開かれています。英語の先生、ALT の外国人講師、ときにはカナダからのお客さんも交えて、一緒にラン



チを食べます。ルールは一つ。このランチ会ではすべて英語で話すこと。読み書きだけでなく、実際のコミュニケーションで使える英語を習得するのに重きを置いているのが、本校の英語教育の特長です。教科書だけでは学べない、実践的な「何が起るかわからない」状況で、英語を使って自分の考えをどこまで表現できるか。やっぱり人間相手が重要なのです。

AI はソバが打てない

ソバの日本一の産地にある幌加内高校生時代、「全国高校生そば打ち選手権大会」で優勝した経験を持つ石川朋佳さんを講師に招き、鹿追産のソバ粉を使って、ソバ打ちを体験しました。石川さんは大学卒業後、ソバを使った地域おこし



の会社を起業。打つだけでなく、キャリア設計の話もしていただきました。もちろんソバは美味しくいただきました。実際にそば粉をこねる時の手の感触、できたソバを伸ばして包丁で切る体験、おそらく体が覚えたことでしょう。

兼部可能な部活動

陸上競技部

Track and Field

全道大会やインターハイ出場に向けて練習に励んでいます。2026年度も全道大会に出場することができました。ぜひ私たちと一緒に練習しませんか。



バスケットボール部

Basketball

個性豊かな仲間たちがいて、みんなそれぞれ目標に向かって取り組んでいます。興味がある人はぜひ一緒にバスケットしましょう！初心者の方も大歓迎です！



バドミントン部

Badminton

大会で1回でも多く勝利できるように日々切磋琢磨しています。不定期ですが、外部からの指導者も来てくれるので、アドバイスをいただきながら練習しています。



野球部

Baseball

個々のプレイヤーがチームのために練習しています。地域の学校と連合チームを組み、合同で練習したり、大会に出場しています。



ソフトテニス部

Soft Tennis

大会に向けて楽しく活動しています。本校にはきれいなクレイコートも完備されており、近隣の中学校と合同で練習することもあります。



サッカー部

Soccer

少人数ならではの強みを生かし、選手が主体となって活動しています。練習内容等について話し合いながら、自分たちで考え実践する力を育てています。本校自慢の天然芝グラウンドで練習に励んでいます。



吹奏楽部

Brass Band

学校行事や演奏会に向けて、日々楽しく活動しています。部員たちの仲がとても良く、みんな明るくにぎやかな部活です！演奏する場で最大限良いパフォーマンスができるよう頑張っています。



「なぜ一つの部活にしか入れないの?」「そんなことないよね?」

文化系の部活にも、運動系の部活にも入りたい！かけもちをしたい！
「海外では、学校の課外活動の一つに限定されることはあまりない」——これは、本校の生徒が探究の授業で見つけた事実です。これをもとに本校では、複数の部活に所属して活動できる部活のボーダレス化が実現しました。その道のエキスパートとの交流などが多くあり、充実した新しい部活動のあり方を実践しています。いちばん新しい部活は「esports部」。生徒の要望を受け、同好会から活動を始め、生徒総会で部に昇格しました。

写真部

Photography

放課後や休日に学校内や鹿追町の神社や、動物園などで撮影を行っています。撮影した写真は大会に出展しています。また、学校行事では生徒の写真を撮影することもあります。



演劇部

Drama

現在10名で活動しています。兼部をしている人も多く、兼部先での活動が演劇の表現に活かされていると実感しています。過去には鹿追町を舞台とした映画に出演したこともあります。



書道部

Calligraphy

ほとんどの人が未経験者ですが、2024年度からは外部講師の先生に指導していただきながら活動しています。日本文化を学べるので、将来海外に行きたいと思っている人にもおすすめの部活です。



茶道部

Tea Ceremony

外部講師の方のご指導を受けながら、茶道の基本所作やお点前を勉強しています。地元のイベントにも参加し、青空の下で野点を行い、多くの人にお茶とお菓子を振る舞うことができました。



eスポーツ部

esports

先輩方の思いから作られ、同好会から昇格した新しい部活です。主な活動内容は様々なゲーム大会への参加や、学校祭でのゲーム大会の運営です。部員みんなで楽しく活動しています。



ボランティア同好会

Volunteer

校内のペットボトルキャップとわりばしを回収して、きれいに洗い、リサイクル資源とする活動を行っています。地域のイベントである「ここから実験室」などのお手伝いもしています。



弁論同好会

Speech

夏休み明けにある大会に向けて、原稿作りやスピーチの練習などの活動をしています。あなたの伝えたいことを、あなたの思いを、弁論同好会で主張しましょう！





手厚い鹿追町からのサポート

Financial Aid

入学準備金

●鹿追高等学校に入学し、かつ入学年度の5月末日まで在籍した生徒の保護者が対象。

- 鹿追町内の中学校を卒業した生徒の家庭は生徒1人につき10万円。
- 鹿追町外の中学校を卒業した生徒の家庭は生徒1人につき5万円。

カナダ短期留学に対する助成

●鹿追町のカナダ短期留学プログラムに参加する鹿追高校生の渡航滞在費用を助成。
※保護者負担額は旅行費用の1割となります(約5万円※見込み)。
※パスポート取得に関する費用等は実費負担となります。

見学旅行助成金

●鹿追高等学校に在籍し、見学旅行に参加した生徒の保護者を対象に、生徒1人につき3万円を助成。

通学費助成金

●1学年及び2学年の生徒は12か月分、3学年の生徒は10か月分を助成。

- 公共交通機関利用者は通学定期券の全額を助成。
- 町外生徒で自家用車での送迎の場合、距離に応じて月額4千円～1万円を助成。

実用英語技能検定費用の助成

●SOC(オンラインの学び場)に加入している生徒は、年に1回、実用英語技能検定の受験料を助成。

大学等進学に最大月10万円無利子貸付

●最大で毎月10万円を無利子で貸与します。対象となるのは鹿追高校を卒業した生徒で、貸付期間は正規の大学、短大、専門学校の修業年限以内で、毎月の授業料相当分が対象額となります。

鹿追高校寮

鹿追町では公共交通機関で通学できない生徒のために高校寮を用意しています。高校寮では生徒が充実した学校生活を送ると同時に、自立した社会人として送り出すために生活の中で自立心と協調性を育むことを目的としています。そのためには、寮生活を通じて多くの経験を積みながらさまざまなことに積極的に取り組む姿勢が大切になります。高校寮には、自室の掃除以外のフルサービスを提供する「寮タイプ」と、居住空間の清掃や管理を生徒たちが行う自立型の「シェアハウスタイプ」の2つがあります。

- 寮タイプ: Penguin Dormitory 40室(個室)月額80,000円
- シェアハウスタイプ: Penguin House 33室(個室)月額70,000円 ※ 月額価格はいずれも税込

◎世帯の課税標準額合計に応じて、20%、30%、50%の減免が適用されます。所定の申請書類と所得を証明する書類を提出する必要があります。

- すべて個室で、Wi-Fiも完備されています。日曜を除く毎日、朝食が付いています。

- ドミトリーやシェアハウスにはハウスマスターやコーディネーターが配置されています。生徒の生活サポート、保護者との連絡等を担当します。

- その他詳細に関しては、鹿追町教育委員会学校教育課(0156-66-2646)にお問い合わせください。



食堂 Penguin Dormitory



食堂 Penguin House



リビング Penguin House



居室 Penguin Dormitory



STUDENT HOUSING

鹿追高校の1年 Shikako Year Round

4

入学式・前期始業式、前期(4~9月)スタート
新入生歓迎会・ウェルカムアクション
HR役員選挙・委員会活動等(前期)、部活動、FIP(自由探究)、特別講習、SOC(オンラインの学び場)入会手続き、ペンギンコロニーの活用など
生徒総会



ウェルカムアクション

5

高体連壮行会
高体連の各種大会(高校集大成の試合)



完歩大会



ホースライディング授業

6

完歩大会
鹿追創生プロジェクトスタート
高体連表彰式
全道大会・高野連夏季大会壮行会
ホースライディング授業

7

鹿高祭
カナダからの留学生との交流イベント
夏休み前集会・表彰式
夏休み(約30日間)
※特別講習、受験・資格勉強、部活動、FIP、各種合宿、研修、ボランティア参加



鹿高祭

8

高文連の各種大会(高校集大成の大会)
生徒会役員選挙・新生徒会体制のスタート

9

高体連・高野連で新人戦スタート
前期の終業式・高文連表彰式



10

カナダ短期留学(2年)
後期始業式・後期(10~3月)スタート
HR役員選挙・委員会活動等(後期)スタート
インターンシップ(1年)、生徒総会



カナダ短期留学

11

鹿追創生プロジェクト中間発表

12

見学旅行(2年)
球技大会
北海道教育大学釧路校とコラボしたウインターコンサート
冬休み(約20日間)
※大学入学共通テスト対策講習、特別講習、受験・資格勉強、部活動、FIP、各種合宿、研修、ボランティア参加



鹿追創生プロジェクト最終発表

1

カナダ短期留学報告会
鹿追創生プロジェクト最終発表
スキー・スノーボード授業(1、2年)

2

スキー・スノーボード授業(1、2年)

3

卒業式、後期終業式・表彰式
春休み(約2週間)
※受験・資格勉強、部活動、FIP、各種合宿、研修、ボランティア参加



スキー・スノーボード授業

バスルートは4本。多方面から通学可能



● 帯広市の中央地区、南地区、幕別町にお住いの皆さん

★ルート1（拓殖バス）帯広駅からのバスをご利用ください。
帯広駅 → 音更町 → 鹿追高校

所要時間 60分

● 西帯広にお住いの皆さん

★ルート2（鹿追ハイヤー）西帯広駅からのバスをご利用ください。
西帯広駅 → 柏林台駅（びあざフクハラ西18条店） → 鹿追高校

所要時間 50分

● 芽室町、清水町にお住いの皆さん

★ルート3（鹿追ハイヤー）東めむろ発のバスをご利用ください。
東めむろ（カレーショップインデアン芽室店） → 芽室駅 →
御影 → 清水 → 鹿追高校

所要時間 50分

● 新得町にお住いの皆さん

★ルート4（拓殖バス）新得駅からのバスをご利用ください。
新得駅 → 屈足地区 → 鹿追高校

所要時間 25分

令和9年度 北海道鹿追高等学校 入学者選抜概要（予定）

※入学者選抜の詳細に関しては必ずお問い合わせください。

【連携型入学者選抜】

1. 「中高一貫教育による学習のまとめ」の提出
2. 個人面接（「中高一貫教育による学習のまとめ」の発表と英語による問答を含む）
3. 英語の聞き取りテスト

【推薦入学者選抜】

1. 自己推薦書の提出
2. 個人面接（英語による問答を含む）
3. 英語の聞き取りテスト

【一般入学者選抜】

1. 学力検査（国語・数学・社会・理科・英語）
2. 個人面接

【本校の求める生徒像】

学習に意欲的に取り組んでおり、次のいずれかに該当する生徒

1. 本校の国際理解教育を理解し、積極的に国際交流・国際理解に取り組む意欲のある生徒
2. 本校の探究活動を通して主体的に課題解決に取り組む意欲のある生徒



北海道鹿追高等学校

〒081-0213 北海道河東郡鹿追町西町1丁目8番地

TEL (0156)66-3011 FAX (0156)66-3012 E-mail: shikaoui-z0@hokkaido-c.ed.jp

